

平成29年度 笠松力検定 上級 問題用紙 制限時間90分

注意事項

- (ア) 検定問題は全21問です。
1問から20問が記述式で、21問は論述式です。
解答用紙の記入にあたっては、1問から20問は問題で指示した語句を記入してください。なお、特に指示のない設問は、ひらがなの記述も可とします。21問は指示した文字数で記入してください。
- (イ) 誤って記入した場合は、消しゴムで跡が残らないように消してください。
- (ウ) 受検中は、監督者の指示が出るまで検定会場を退出しないでください。
- (エ) 受検中は、携帯電話等を使用することはできません。
- (オ) 受検中は、問題の内容についての質問は一切受け付けません。

笠松力検定委員会

問題 1 から 20 までを読み、各設問の指示に従い解答用紙に正しいと思われる解答を記入してください。

1. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

門間の慈眼寺には円空仏が2体あります。「毘沙門天像」と「」です。

2. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

平成29年に国の登録有形文化財に登録された「家住宅主屋・土蔵・門、塀」は八幡町にあります。

3. 次の文章を読み、に入る語句をひらがなで書きなさい。

門間のクロガネモチは木の皮からを作るのでモチノキといい、枝や葉が黒いのでクロガネと言います。

4. 次の文章を読み、に入る語句をひらがなで書きなさい。

「北門間の地蔵様」は昔から地蔵と呼ばれています。



5. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

雷電に勝った力士として有名な力士「鏡岩」のお墓は「寺」にあります。

6. 次の文章を読み、に入る色を書きなさい。

芭蕉踊りは竹に紙をつけて芭蕉の葉に見立てたものを背負っており、紙は5色の色がついています。その色は下から順に、金、銀、、白、青です。

7. 次の文章を読み、に入る語句を数字で書きなさい。

防災行政無線の屋外スピーカーは現在か所設置されています。

8. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

平成27年度に発足した「かさまつ」は、町内在住または在勤の日本防災士機構に認定された防災士資格を持つ者、学識経験者で構成され、防災啓発活動などを行っています。

9. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

平成26年に笠松町と災害時相互応援協定を締結したのは埼玉県比企郡町です。

10. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

江川の本曾川河川敷にある、FC岐阜の練習にも使用されている運動場は、「岐阜県フットボールセンター」とも呼ばれる笠松町運動場です。

11. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

現在は長池にあり、円城寺に現在建設中の、子どもたちに温かく美味しい昼食を届ける笠松町の施設はセンターです。

12. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

広報かさまつに、道徳のまち笠松を紹介した記事を毎月連載しています。そのタイトルは「道徳のまち笠松のささえ合い」です。

13. 次の文章を読み、に入る語句を書きなさい。

笠松町はふるさと納税の本来の趣旨・目的を全国に伝えるため、福井県が中心となって平成29年5月に設立した「の健全な発展を目指す自治体連合」に参加しています。

14. 次の文章を読み、に入る語句をひらがなで書きなさい。

笠松中央公民館は「心の駅」と呼ばれ、誰でも気軽に立ち寄れる場所になっています。笠松町にはこのような駅が54駅あります。それをの駅と言います。

15. 次の文章を読み、に入る語句をカタカナで書きなさい。

笠松中学校の伝統である4本柱は「学習」「清掃」「合唱」「」です。

16. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

笠松町には鼓笛隊に取り組んでいる県内でも有名な小学校があります。それは小学校です。

17. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

長良川の鮎で作った鮎鮎荷を江戸に献上するための街道「鮎鮎街道」が笠松町内を縦走していました。岐阜から江戸まで46の宿問屋を経て運ばれましたが、笠松町の問屋は「家（下新町）」です。

18. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

笠松競馬場に平成28年度に新たに設置された大型ビジョンの名称は「ビジョン」です。

19. 次の文章を読み、に入る語句をカタカナで書きなさい。

毎年1月に競馬場の走路をコースとする新春マラソン大会が開催されます。

20. 次の文章を読み、に入る数字を書きなさい。

笠松町生誕年を記念して、さくらが町の花として制定されました。

問題 21 は、指示された字数以内で記述してください。

21.

- ① 笠松町は、木曾川とともに発展をした歴史があります。町の発展と木曾川について、江戸時代から昭和初期までの歴史を400字以内にまとめてください。
- ② 次のA～Cの設問から1つ選択して、あなたの考えを400字以内で述べてください。

【A】町のにぎわいを取り戻すために、現在の川湊跡を地域の歴史的文化遺産として活用するにはどのようにすればよいと考えますか。

【B】笠松町は、笠松みなと公園を会場に四季折々にイベントを行っています。一層、町のにぎわいを生み出すために今後どのように発展させていくとよいと考えますか。

【C】堤防に沿って、サイクリングロードが整備され、今後も延長する予定です。今後の川沿いの整備や活用について、どのようにしていくとよいと考えますか。